

次世代に語り継ぐ 平和への願い

昭和20年8月1日の長岡空襲。長岡市は市街地の約8割が焼け野原となり、1,488人(同年7月20日の模擬原子爆弾による殉難者4人を含む)の尊い命が奪われました。当時7歳で戦火を逃れた伊丹功さんから、空襲の悲惨さと平和への想いをお聞きしました。

図原務課 ☎39・2203



伊丹 功さん(85歳)

祖父の代から神田町で洋品店を営む伊丹さん。空襲当時は祖母と両親、2人の姉、弟の7人で暮らしていました。趣味は貼り絵と水彩画です。今年、日本水彩展で入選し、東京・上野にある東京都美術館に作品が展示されました。

空襲があった夏、私は神田国民学校(現・神田小学校)の1年生。まだしわもないランドセルを背負って通学してました。食糧はほとんど配給だけ。学校帰りに野草を採って夕食の足しにする貧しい生活でしたが、それなりに楽しく過ごしていました。

母に抱き上げられ高窓から外を見ると、宮内方面の空が赤くなっていたんです。警報も聞こえて空襲だと気づき、避難用に枕元に置いていた新品の靴を急いで履いて外に出ました。暗闇の中、たかさんの人が行き交っています。水道タンクを目印に、信濃川の土手へ家族全員で向かいました。

水道タンクの上を爆撃機が次々と飛んだ。信濃川の土手にたどり着くと、避難した人でいっぱいです。なんとか場所を確保し、防空頭巾代わりに持ってきた布団に家族でくまらまっています。と、どんどん空襲が激しくなりました。水道タンクの上を爆撃機B29が次々と飛び、焼夷弾を落とします。爆弾はキ

ラキラと輝き、まるで花火のようでした。時折サーチライトが市街地を照らすと「味方の飛行機が敵をやっつけに来たんだ」と思いましたが、空襲は止みません。逃げてきた町並みが炎に包まれていく様子が見えなくなり、母にくっついて布団に顔をうずめていました。

朝になり、家のあった場所に戻ると、一面が焼け野原でした。近くの製油所からは炎が上がって、黒煙が広がっていました。普段は見えない長生橋が、この時はよく見えたのを覚えています。現実とは思えないことの連続で、悲しみや怒りを感じることはなく、ただただ驚いていました。

①水道タンクの上を飛び爆撃機B29を描いた「敵機襲来」②爆撃を受け火を噴く作業小屋を描いた「猛火が土手に迫る」(①②ともに伊丹功さん画)



ら「空襲体験画を描いてみませんか」と声が掛かりました。当時は絵を描いた経験はありませんでしたが、迷うことなく受けました。空襲の記憶を風化させないためにも「描かなきゃいけない」という使命感がふつと湧いてきたんです。戦争から60年経っていましたが、筆が迷うことはありません。夢中になって描きました。気が付いたら、買ったばかりの画用紙10枚を全て使っていました。絵は今でも描き続けており、市の美術協会の会員になるほ

どのめりこんでいます。空襲体験画を見て平和を考えてほしい。平和とは何なのか。あの日から考え続けていますが、いまだに答えは出ません。一つ言えるのは、戦争は絶対にしてはいけないということ。悲惨なだけです。多くの人にそのことを伝えたい。そして、平和について考えてほしい。私の体験談と空襲体験画が、そのきっかけとなってくれればうれしいです。

空襲の記憶を風化させてはいけない。そんな使命感に駆られて空襲体験画を描きました。



▲自宅のアトリエで絵を描く伊丹さん。「今もほぼ毎日描きます。熱中して徹夜することもあるんです」

8月 平和を祈る行事

【1日(木)】

- ① 戦災殉難者慰霊祭
時 午前6時から 場 平湯公園(表町1)
- ② 戦災殉難者墓前法要
時 午前7時から 場 昌福寺(四郎丸4)
- ③ 2024平和祈願祭～空襲で亡くなった子どもたち・教職員と市民を追悼する集い～
時 午前8時～8時30分 場 平和の森公園(本町3)
- ④ 長岡市平和祈念式典
時 午前9時～10時 場 アオーレ長岡
- ⑤ 鎮魂たむけの花
時 午前10時～午後4時 場 長岡戦災資料館
- ⑥ ながおか平和フォーラム
時 午前10時15分～11時50分 場 アオーレ長岡
内 中学生平和作品発表、ウクライナ出身の歌手・ナターシャ・グジーさんによる歌唱など
- ⑦ 市民におくる映画の集い
時 午前10時15分～11時50分 場 アオーレ長岡
内 アニメ映画「火垂るの墓」上映
- ⑧ 柿川灯籠流し～皆で繋ぐ慰霊の灯火～
時 午後6時～9時(セレモニーは6時から)
場 柿川(一之橋～追廻橋付近)
- ⑨ 慰霊の花火「白菊」の打ち上げと梵鐘の打ち鳴らし
時 午後10時30分から

【31日(土)まで】

- 長岡空襲殉難者遺影展・戦災住宅焼失地図展
時 午前10時～午後4時 場 長岡戦災資料館

【10日(土)～18日(日)】

- 平和作品の展示
場 まちなかキャンパス長岡
(入賞者(敬称略・順不同))
▶ 作文の部…船山遙花(東中3年)、吉岡実音(旭岡中2年)、田村果暖(南中2年)、星野凜(南中2年) ▶ ポスターの部…大堀美呼(宮内中1年)、大滝ユウナ(南中2年)、丸山湊叶(南中2年)、内藤のどか(宮内中1年) ▶ 標語の部…熊倉慶太(附属長岡中1年)、渡辺優身乃(東中3年)

※時・場などの略字の見方は10ページへ。
④⑥は各支所で中継を視聴できます(ナターシャ・グジーさんの歌唱を除く)